

加盟団体、関係者各位

2022年9月24日
公益社団法人日本ライフル射撃協会
国体委員長 平井宏治
競技運営委員長 三木容子

栃木国体におけるルール運用について（通知）

栃木国体における新ルール適用方針については、9月2日にISSFより、新方針が通知され、これを受けて、国体委員長と競技運営委員長が協議し、栃木国体において、以下のルールを適用する事を確認しました。詳細は以下のとおりです。

1. 10m種目、50m種目

本射の**25**分前にATLアナウンス

射座でのセットアップ時間**10**分間

プレパレーション&試射時間**15**分間

(例)

●10mAR60 13:05～14:20

ATL 12:40～ プレパレーション&試射時間 12:50～13:05

●50mFR60PR 9:15～10:05

ATL 8:50～ プレパレーション&試射時間 9:00～9:15

2. BR種目、BP種目

本射の**20**分前にATLアナウンス

射座でのセットアップ時間**10**分間

プレパレーション&試射時間**10**分間

(例)

●BR60J 9:00～9:45

ATL 8:40～ プレパレーション&試射時間 8:50～9:00

3. 25m種目（競技規則8.7.6.1）

●精密ステージ 準備時間 5分間

●速射ステージ 準備時間 3分間

4. 順位決定について

同点の順位決定（タイブレイク）

※競技規則 6.15.1 10 m、25 m、50 m種目の個人競技の同点

10 m、25 m、50 m種目における同点は次のルールによってすべて順位決定がなされる。

- a) X圏（インナーテン）の数の多い者。
- b) 最終シリーズ10発の合計点（X圏の数や小数点得点ではない）の多い者。以下均衡が破れるまでシリーズを逆順にさかのぼる。
- c) 最終弾の得点（X圏を含む）の高い者。以下均衡が破れるまで1発ずつ逆順にさかのぼる。
- d) それでも同点が残し、ESTを使用していた場合、最終弾の小数点得点の高い者。以下均衡が破れるまで1発ずつ逆順にさかのぼる。
- e) 以上をもってしても順位が決定しない場合、ファイナル進出者の決定に関わる同点でなければ、当該選手は同順位とし、選手の姓のアルファベット順に記載されなければならない。
- f) 10 mエアライフルと50 mライフル伏射種目の予選または本選ラウンドで小数点得点を使用した場合、同点の順位決定は小数点得点によるシリーズカウントバック、小数点得点による1発ごとのカウントバックによって決定される。

5. ミックスチームについて

① 個人戦の各県男女の得点合計点にて上位12チームを選出

② 10月8日(土)

パート1 BR Mix J 12チーム 1射群 10:50~11:10
2射群 11:50~12:10

【210529】理事会承認事項

③ 10月9日(日)

パート1 AR Mix 12チーム 1射群 10:50~11:20

④ パート1の30発×2名の合計60発にて上位4チームを選出

1位・2位の2チームがGoldマッチへ進出

3位・4位の2チームがBronzeマッチへ進出

⑤ パート2は実施しない

⑥ 10月8日(土)13:20~ BR種目のMix J メダルマッチは同時に実施。

⑦ 10月9日(日)12:30~ AR種目のMix メダルマッチはBronzeマッチ、Goldマッチの順に実施。

以上。